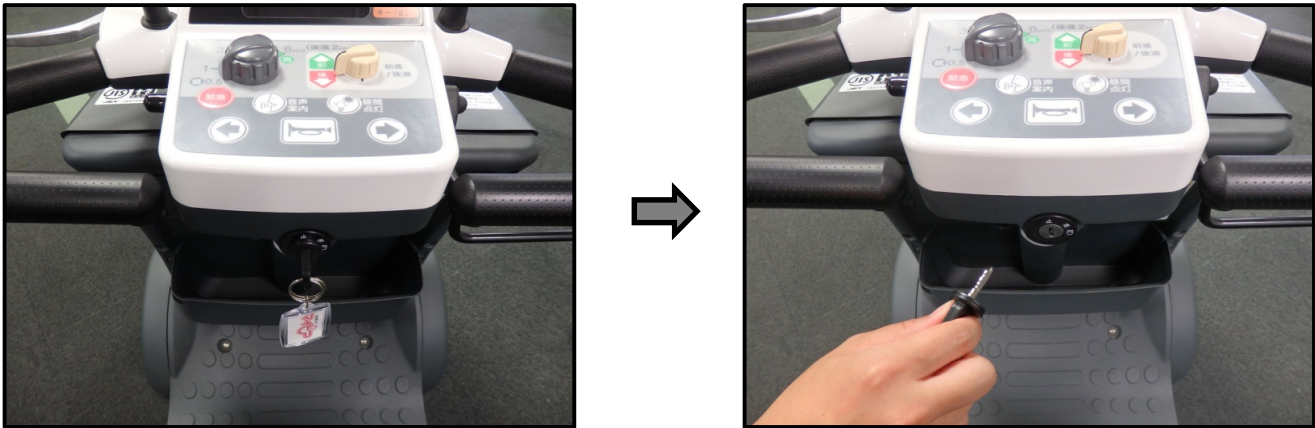


電動車いす 航空機への搭載について

誤作動防止のキー付き電源スイッチの位置確認と操作



ハンドル中心部にあるキースイッチを「止」位置にして、キーを抜いてください。
 ※機種によって、ハンドル部の形状が若干異なります。（本図はBT43）

機種別 搭載バッテリー 一覧

※BT40、およびBT41は、「SER38-12」もしくは「LC-XC1238AJ」のどちらかが搭載されています。
 ※BT4、およびBT4Bは、「LC-XC1228AJ」もしくは「WP30-12TNE」のどちらかが搭載されています。

機種名	製造期間	型式	種類	定格電圧	容量(5時間率)	使用個数
BT40	2007年 ～ 2016年	SER38-12	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	32Ah	2個
		LC-XC1238AJ	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	32Ah	2個
BT41	2016年 ～ 2021年	SER38-12	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	32Ah	2個
		LC-XC1238AJ	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	32Ah	2個
BT43	2021年 ～	SER38-12	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	32Ah	2個
BT4	2011年 ～ 2016年	LC-XC1228AJ	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	24Ah	2個
		WP30-12TNE	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	25.5Ah	2個
BT4B	2016年 ～ 2021年	LC-XC1228AJ	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	24Ah	2個
		WP30-12TNE	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	25.5Ah	2個
BT7	2021年 ～ 2025年	WP30-12TNE	制御弁式鉛蓄電池 (防漏型)	12V	25.5Ah	2個
BT8	2025年 ～					

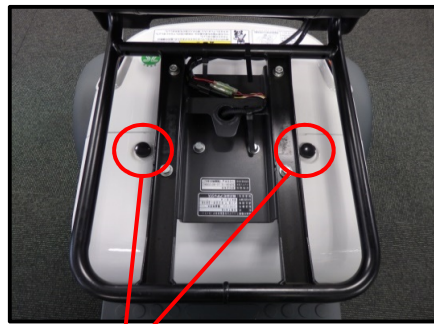
搭載バッテリーの確認方法

【 BT43、BT41 の場合 】

- ①ハンドル中心部にあるキースイッチを「止」位置にして、キーを抜いてください。



- ②シート座面を外して、バッテリーカバーのノブボルト(2本)を外します。



ノブボルト

- ③バッテリーカバーを外します。



- ④バッテリーを確認します。

※BT43は、「SER38-12」が搭載されています。

BT41は、「SER38-12」、「LC-XC1238AJ」のどちらかが搭載されています。

GSユアサ製 SER38-12(防漏型)



パナソニック製 LC-XC1238AJ(防漏型)



搭載バッテリーの確認方法

【 BT8、BT7、BT4、BT4B の場合 】

- ①ハンドル中心部にあるキースイッチを「止」位置にして、キーを抜いてください。



※機種によって、ハンドル部の形状が若干異なります。(本図はBT4B)

- ②シート座面を外して、バッテリーカバーのノブボルト(2本)を外します。



ノブボルト

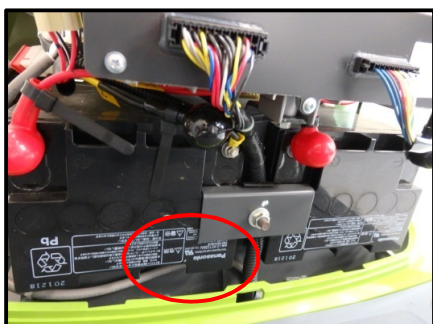
- ③バッテリーカバーを外します。



- ④バッテリーを確認します。

※「LC-XC1228AJ」、「WP30-12TNE」のどちらかが搭載されています。

パナソニック製 LC-XC1228AJ(防漏型)



LONG製 WP30-12TNE(防漏型)



搭載バッテリーの確認方法

【 BT40 の場合 】

- ①ハンドル中心部にあるキースイッチを「止」位置にして、キーを抜いてください。



- ②シート座面を外して、配線(ギボシ端子)の接続を外します。

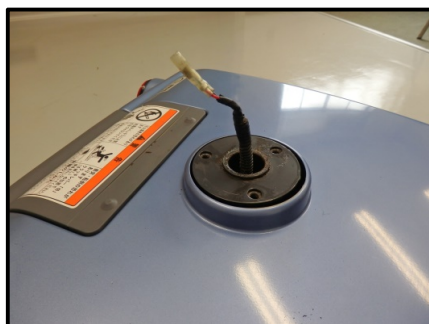


- ③レバーを操作し、シートを抜き取ります。
次に、対辺12mmの工具でボルト(3本)を緩め、シートベースを外します。



シートベース

ボルト



- ④充電カバーを開け、プラスドライバーで
トラス小ねじ(2本)を外します。



トラス小ねじ

- ⑤バッテリーカバーの前側を少し持ち
上げます。
※カバーの爪部分を抜きます。



爪部分

⑥バッテリーカバー前部をステップの上に乗せ、後端部を持ち上げます。



その状態で、内側からウインカーランプ(左右とも)を外します。
※左に90° ひねると外れます。



⑦バッテリーカバーを外します。



⑧バッテリーを確認します。
※「SER38-12」、「LC-XC1238AJ」のどちらかが搭載されています。

GSユアサ製 SER38-12(防漏型)



パナソニック製 LC-XC1238AJ(防漏型)

